

『このくらいは・・・だいじょうぶだろう』  
過信と油断は、事故のもと

『かもしれない』・・・を習慣にして  
『事故ゼロ』に

事故を起こさないために  
相手を思いやり、余裕をもった運転が大切です

アイスバーン スピードダウンと車間距離  
急ブレーキ、急ハンドルは禁物！ 慌てず焦らず走行しましょう

忘れるな！ あの瞬間のヒヤリハット

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

《作業中、足を滑らせ、『転倒』に注意しましょう》

早朝5時 歩行者は横断禁止の場所  
歩いて渡っていた高齢の男性  
乗用車にはねられ死亡

◇横断歩道のないところで、はねられる事故多発◇  
◇『早朝・夜間』 信号や横断歩道のない場所・・・『渡ってくるかもしれない』、要注意◇

2024/3/10(日)

10日午前5時10分ごろ、宮崎県の国道で高齢男性が道路を歩いて渡っていたところ、走ってきた乗用車にはねられ、病院に運ばれましたが、およそ1時間後に死亡が確認されました。現場は、片側2車線の直線道路で、歩行者は横断禁止となっていました。警察は、当時の状況を調べるとともに、死亡した男性の身元の確認を行っています。

夜8時 横断歩道のある交差点  
乗用車にはねられ、女性死亡  
乗用車を運転していた男性を逮捕

事故当時、女性が横断歩道を渡っていたかは分かっていません

◇夜間、早朝も道路を横断する歩行者がいます◇  
◇夜間、早朝、「人はいないだろう」と・・・漫然と運転することは危険です◇  
◇夜間は、歩行者が見えづらくなるので、「ハイビーム」を活用しましょう◇

2024/3/10(日)

9日午後8時ごろ、香川県の県道交差点で女性(66)が乗用車にはねられ、病院に運ばれましたが約2時間後に死亡しました。警察は乗用車を運転していた男性容疑者(43)を現行犯逮捕しました。警察は事故の状況などを調べています。容疑者は容疑は認めているということです。現場は横断歩道のある交差点で事故当時、女性が横断歩道を渡っていたかは分かっていないということです。

札樽道 高速道路のIC付近で合流時  
合流しようとした救急車が、本線走行の軽貨物と衝突  
軽貨物の2人が病院搬送

◇本線に合流する時は、十分に余裕を持って行いましょう・・・焦らないこと◇  
◇「側道から合流」する場合は・・・左右の安全確認を確実に行いましょう◇

2024/3/11(月)

11日午後7時半ごろ、札樽自動車道の新川IC付近で、新川ICから札幌JCT方面へ走行していた救急車と軽貨物が衝突する事故がありました。この事故で、軽貨物に乗っていた2人が病院に搬送されましたが、軽傷です。消防局などによりますと、救急車は西区の病院へ患者を搬送し戻るところで、新川ICから高速道路に合流しようとしたところ、本線を走行してきた軽貨物とぶつかったということです。警察と消防が詳しい事故原因を調べています。